



EV TECHNOLOGY SEMINAR

技術セミナー



名古屋大学
ナショナル
イノベーション
コンプレックス **NIC**
3階 大会議室



3/21 (木)
13:00▶18:00

日立Astemo株式会社
高橋 暁史 氏



株式会社 e-Gle
加藤 有紀子 氏
川口 正樹 氏

名古屋大学
Formula Team FEM



パワエレアカデミー
ホームページ
[第35セミナー]

お申込はこちらへ

主催 株式会社パワエレアカデミー
共催 名古屋パワエレ塾

参加費 18,000(税込)/人
支払方法 前払い(請求書)、当日現金(領収書)
お支払についての質問はこちらにください。
office@powerele-academy.co.jp



EV技術セミナー

プログラム

モータの日立が挑む新たなEV駆動システムの開発

車内空間やバッテリースペースの拡大に向けて、ホイール内部にモータとインバータ、ブレーキを一体で搭載可能なインホイールモータを開発しました。高い駆動力をモータからホイールに直接伝えるダイレクト駆動システムを採用し、従来の課題だった重量増加を抑制したブレークスルー技術を紹介します。



高橋 暁史 氏
日立Astemo株式会社

2004年(株)日立製作所入社。2010年ドイツ・ダルムシュタット工科大学でDr.-Ing.取得。IEEE Senior Member。入社以来、(株)日立製作所 研究開発グループにてモータを主とした電動化の研究開発を推進。2023年4月より日立Astemo 技術開発統括本部に出向し、インホイールモータなど次世代技術の社会実装に向けた製品開発を推進。2017年電気科学技術奨励賞、2019年電気学術振興賞進歩賞、電気学会産業応用部門論文賞、2020年関東地方発明奨励賞、2023年電気学術振興賞論文賞

インホイールモータ ~The last 2 decades, the next 2 decades

e-Gleのインホイールモータは2004年に開発された8輪インホイールモータ搭載スーパースポーツカー”Eliica”（最高速370km/h）にルーツを持ち、常に一貫した価値観での開発が継続しています。Eliica20周年を記し、「なぜインホイールモータなのか」を、車両側からみたメリットを交えながら総括するとともに、今後の20年に向け名古屋大学とNEDOプロジェクトにて共同研究開発中の「沸騰冷却方式SiCインバータ内蔵インホイールモータ(G5)」について解説します。開発中のG5はインホイールモータ開発におけるLandmark productであります。



加藤 有紀子 氏
株式会社 e-Gle
取締役COO, 博士(理学), MBA
外資系企業日本法人COOを経て起業。これまでに5社を設立・経営。2018年にe-Gle参画。東工大・上智大学講師、東工大社会人アカデミー講師。



川口 正樹 氏
株式会社 e-Gle
電動システム開発部 部長
三菱自動車にてシャシー設計部長、マーケティング本部プロジェクト・マネジャー、品質統括本部本部長を歴任後Sim-Driveに参加、シャシー担当責任者として3台の試作車設計開発を統括。その後e-Gleに参画。

学生フォーミュラにおけるインホイールモータ開発

国内の学生フォーミュラチームで唯一IWMを実現するFEMが、歴代の車両開発とIWMを活かした車両制御開発について紹介します。



会場

名古屋大学
ナショナル
イノベーション
コンプレックス (NIC) 館
3階 大会議室

